



たいら行雄

県議会ニュース

日本共産党



ホームページ



Facebook

発行／日本共産党鹿児島県議団 2026年9月20日号 (No.42)
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1
TEL/FAX 286-3977 E-mail kengidan@jcp-kagoshima.com

議会傍聴案内

ぜひ傍聴にお越しください！

ごあいさつ

7月28日の『R8年熊本地震』は、県南部の八代市などを中心に大きな被害が発生し、市民生活に甚大な被害を与えました。亡くなられた皆様のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。隣県である本県には川内原発が稼働しており、改めて事故の恐怖が蘇りました。また、先月から今月にかけては、全国各地で線状降水帯が発生し、大雨の被害が続いています。昨年8月には、本県でも線状降水帯が発生し、霧島市や始良市などに大きな被害が発生しました。世界的な地球温暖化がその要因であり、戦争はその最たるものです。将来に禍根を残さないためにも、今こそ憲法9条を守り、平和な社会を求めて、声を上げる時です！

たいら行雄県議の

一般質問の日時と場所

9月24日(木)
10:00から
県議会棟7階

主な質問項目

1.知事の政治姿勢について

- ①熊本地震発生直後の知事の危機管理意識 ②川内原発の安全性の問題 ほか

2.本県の軍事基地化を巡る問題について

- ①馬毛島への自衛隊基地建設問題 ②特定利用空港・港湾及び日米共同訓練 ほか

3.本県における医療行政について

- ①重度心身障害者医療の所得制限 ②本県離島の看護師確保対策 ほか

4.本県の農業行政について

- ①農家の所得補償及び後継者対策 ②県農業大学校の充実と支援 ほか

5.中小事業者および生活困窮世帯救済のための施策について

- ①最低賃金引上げに対する中小事業者への支援 ②生活改善に向けた国保税の引き下げ

6.鹿児島市の公立中学校で起きた指導死事件裁判の判決について

- ①判決についての知事及び教育長の見解について ②加害教諭の処遇について ほか

*9/15時点の内容ですので、変更になることもございます。ご了承ください。